

令和4年度第1回北杜市八ヶ岳スケートセンター管理運営委員会 議事録

日時：令和4年度4月27日（水） 15時00分～

場所：北杜市役所 西館2階会議室

出席者：管理運営委員会委員10名

欠席者：4名

事務局：加藤教育部長、渡辺生涯学習課長、社会体育担当 利根川 相良

1. 開会

2. 委員長あいさつ

3. 協議事項

① スケートリンクの工事概要について

～報告・スケートリンクの工事概要について説明～

（事務局）3月22日に八ヶ岳スケートセンターにて山梨県スポーツ振興課、山梨県スポーツ協会、生涯学習課担当で業務内容、備品等の引継ぎを行った。令和4年4月1日付で譲与契約書を結び、北杜市社会体育施設として位置づけられた。

今年度においては、リンク内側西側約3千平米をコンクリート舗装の1期工事を行う。東側については、調整池の改修測量設計業務委託の発注を行う設計を今年度行い、令和5年度に2期工事を行う予定。冬のシーズンを外して工事を行う。また、例年11月20日県民の日に開館しているため、20日を目指して製氷に係る期間も考慮し、工期の設定を行っている。夏期利用イメージ図については、年間を通して利用できる施設としている。

今月25日茨城県笠間市にあるスケートボード施設を視察し、アドバイスをいただき参考になった。

指定管理ムラサキスポーツが運営を行っている。昨年は日本代表チームがオリンピック事前合宿練習会場として利用。バンクとストリートを併用した施設。オリンピックの影響もあり、人口が増えている。入門から1年くらいの競技者に人気のあるボールを、流用調整池を利用して作成することができる。

他施設では、可動式を設置してパークを作っている。コースを変えることや、物を増やすことができ、飽きることがないと意見をいただいた。

～質疑応答～

（委員）調整池を活用したボールとは、オリジナリティーがある。特色を出すことは大切だと思う。

(事務局) ハイレベルの方たちの受け入れの前に初心者の方たちの拡大が重要と意見をいただいた。ターゲットごとの施設が必要。競技を行っている方は、やってみたく施設には積極的に遠くまで足を運んでいる。

(委員) 可動式であれば、片付けることができていると思う。

(委員) 夏場の活用の視点について、広域的に人を呼ぶのか。

(事務局) スケート文化の振興が第一。冬場だけでは運営が難しいため、通年を通して利用していただくことが重要。観光地として有名なため、地元以外の方もターゲットとしたい。

(委員) イメージ図について、どのような形で進めていくのか。

(事務局) 完成を目指す形とは異なる。調整池を活用するのであれば人工芝にすることは難しい。

(委員) 11月の中旬から始まるが、冷凍液を流す管の対応はどのような状態なのか。

(事務局) 今後も修繕を重ねて、現在の管を使用していく状況。

(委員) 冬場に内側を活用するのであれば、内側への入り方はどうするのか。

(事務局) スケートの中に入るには安全対策が必要であるため、対応を考えていきたい。

② 今後の方向性について

(事務局) 委員会で年間活用に関する事、利用者増加策に関する事、運営目標の設定に関する事、経営状況の検証に関する事が検討事項になっている。昨年度において、年間活用について検討し、今後については利用者の増加策について検討していく。今年度、来年度は冬場の利用についてのみ検討していきたい。県では利用者数を目標設定とし、存続・廃止の基準としていた。市では、何を目標・基準にし、どのように運営していくのか、達成しなかった場合の改善策を検討していく。

次回の委員会に、過去の実績を参考にし、今シーズン以降の目標設定を行っていききたい。冬季のみの目標設定になるが、意見をいただきたい。

～質疑応答～

(委員) 温暖化が進んでいる。11月から2月までにどのくらい利用できるのか。半面利用など対策など、温暖化対策を考えていただきたい。

(事務局) 現在のアイスパネルでは難しい。今後、樹脂製のアイスパネルになったら効率よく氷ができるのではないかと思う。

(委員) スケートセンターがどのような形で仕上がってきているのか知りたいが、現地を見に行くことはできないか。

(事務局) 委員と一度、現地視察の場を設けたいと思う。

(委員) 目標設定するにあたり、概ねの維持管理費を提示していただければと思う。

(委員) 冷凍液の管が定期的に新しくしなくてはならないのではないかと思う。ほかの施設がどのくらいで、交換等を行っているのか並行して考えていただきたい。

(事務局) 管が破裂して一部利用できなかった過去があるので、今後の課題として考えていきたい。

(委員) 11月からの運営は市が直営での運営なのか。指定管理なのか。運営が重要となってくるので、委託をして、いい運営をしていただきたい。

(事務局) しばらくは直営。今後、指定管理も募集しながら運営を行い、令和6年度に移行できればと考えている。

③ その他

(委員) 防風林について財産区との話し合いはどうなっているか。

(事務局) 先月、イメージ図も併せて説明をした。補償料を検討していただければ伐採してもいいということだったので考えていきたい。北側の風が強くなっ

てしまうため、切ってしまってもいいのか、目の細かいネットを設置することも考えている。様々な方法を考えて検討していきたい。

(委員) 財産区の方にも会議に参加していただいたほうがいいのではないか。

(会長) 周辺地域活性化協議会には財産区の方が出席しているので、担当から話をお願いしたい。

(委員) 10月に第1回を行った。将来像を作り、周辺の企業等に、将来像に向かって事業を実施していただく。市だけで行うのではなく、周辺の企業と活性化していく。財産区に参加していただき、意見をいただいている。

(委員) スケート関係の方々は、西側の木をどう思っているのか。

(委員) 防風という面ではあったほうがいい。松葉が落ちることで練習できる状態ではない。

(委員) 倒木の恐れもあるため、すべて伐採して風がこない対策を行ったほうがいいと思う。また、保護者のなかではボランティアのような形で、草刈の手伝いなどできる作業を行いたいと思う。

4 閉会